



ギョ クま ラ リ ー コ ン サ ー ト ラ る シ ン ツ カ バ ク め

丸亀市民会館文化事業・丸亀市民会館開館40周年記念公演
【第8回】



2010年1月24日[日]

丸亀市民会館大ホール

開場13:30/開演14:00

【主催】丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ(MCO)、財団法人丸亀市福祉事業団 文化事業部
【共催】高松交響楽団【協力】香川室内合奏団、四国二期会香川支部、丸亀市民吹奏楽団、丸亀市役所吹奏楽団、近藤バレエ研究所
【協賛】丸亀市文化協会、NPO法人アーツカウンシル高松(ACT)【後援】香川県、丸亀市教育委員会、KSB瀬戸内海放送、四国新聞社、
中讃ケーブルビジョン、RNC西日本放送



丸亀市長

丸亀シティフィル
ハーモニックオーケストラ
理事長

新井 哲二

春とは名ばかりに、まだまだ厳しい寒さが続いておりますところ、
本日は、「丸亀市民会館開館40周年記念公演・第8回まるがめ
クラシックギャラリーコンサート」にご来場いただき、誠にありがとう
ございます。

丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ(MCO)は、設立以
来7年が経ち、本ギャラリーコンサートをはじめ、地元商店街の中
にあるスペース114での「街かどクラシック」など、各種演奏会を
通して、「わがまちのオーケストラ」として、市民に親しまれる素晴
らしい楽団に成長しており、大変喜ばしいことであります。

本日は、まるがめクラシックギャラリーコンサートへ3回目の登場
となります、若きマエストロ・柴田謙先生を指揮にお迎えいたしまし
た。そして、コンサートの第1部では、初めての試みとしまして、演
出家の藪川直子さんと、昨年9月のオーディションによって選ばれ
た、県内外で活躍されている7人の歌手の方々をお迎えして、
モーツァルトの歌劇「フィガロの結婚」のハイライト上演に挑戦い
たします。そして、第2部ではチャイコフスキーの交響曲第5番を
演奏いたします。皆様のご協力によりまして、オペラという新たな
挑戦を加えた新しい「MCOサウンド」をお楽しみください。

そして、今後ともわがまちのオーケストラとして、市民に親しまれ
る楽団を目指して活動が続けてまいりますので、皆様の温かいご
支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日のコンサート開催にあたりご尽力をいただきました
、MCOの理事でもあります四国二期会の田中先生をはじめ関
係者の皆様方、また日頃から楽団運営にご支援いただいております
皆様方に、心から感謝と敬意を表しますとともに、今後ますます
のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ



丸亀市を中心に演奏活動を行い、丸亀および近隣市町住民の音楽文化の発展に寄与することを目的に、
2003年1月に設立されたオーケストラ。「まるがめクラシックギャラリーコンサート」をはじめ、「婆娑羅の集い」(丸
亀市)、「オータムコンサート」(宇多津町、三豊市)、「未来フェスタinかがわ」(三豊市)などで演奏。2005年の
「新・丸亀市誕生記念コンサート」では、三善晃作曲による「丸亀讃歌」を初演。2006、07、08年の「オータム
コンサート」では、善通寺第一高等学校管弦楽部と共演。また、オーケストラ活動に加え小編成のアンサンブル
グループも組織し、丸亀市中心部を舞台とした「街かどクラシック」などのミニコンサートの企画も行っている。
「わがまちのオーケストラ」として市民に親しまれる団体を目指し、日々活動を続けている。団員数は48名(2010
年1月現在)。愛称はMCO(エム・シー・オー)。

理事 (50音順)

理 事 長	新井哲二						
副理事長	多田羅洋						
理 事	大西晏	大西昌平	片山征資	近藤みちる	佐竹一郎	篠原勉	千田圭吾
	高木一暢	高口嘉一	田中雅純	藤田秀光	山崎盾之	山本一清	

友の会会員 (法人会員・50音順)

今治造船株式会社	大倉工業株式会社	四国ガルバ株式会社	清水木材株式会社
中央開発株式会社	扶桑建設工業株式会社	丸亀市上下水道工事業協同組合	

事務局

香川県丸亀市大手町二丁目4番20号(丸亀市民会館内)
Tel0877-23-4141 <http://www.mco2003.net/>

【第1部】

歌劇「フィガロの結婚」(モーツァルト)

演出 簀川直子

フィガロ 熊谷建之介 / スザンナ 酒井由紀 / 伯爵 坂上洋一 / 伯爵夫人 國方里佳
マルチェリーナ 上野晃代 / バルトロ 前田昭和 / クルツィオ 林 直樹

序 曲

- | | | |
|-----|------|--|
| 第1幕 | 第1曲 | 小二重唱: 5...10...20... (フィガロ、スザンナ) |
| | 第5曲 | 小二重唱: どうぞお先に、お嬢さん (マルチェリーナ、スザンナ) |
| 第2幕 | 第11曲 | カヴァティーナ |
| | 第14曲 | 三重唱: スザンナ、出ておいで (伯爵、伯爵夫人、スザンナ) |
| | 第16曲 | フィナーレ: 殿様、何を驚いているのですか? (スザンナ、伯爵、伯爵夫人)
公平なる殿様 (伯爵、スザンナ、伯爵夫人、フィガロ) |
| 第3幕 | 第18曲 | レチタティーヴォとアリア: 裁判に勝った? (伯爵)
私がため息をつくのに (伯爵) |
| | 第19曲 | 六重唱: 抱きしめて思い出しておくれ (マルチェリーナ、フィガロ、バルトロ、伯爵、スザンナ) |
| | 第20曲 | レチタティーヴォとアリア: スザンナはまだ来ない... (伯爵夫人)
どこなのでしょう、あの幸福なひとときは (伯爵夫人) |
| | 第23曲 | フィナーレ: 固い愛を育む者よ |
| 第4幕 | 第27曲 | レチタティーヴォとアリア: 準備はできた (フィガロ)
目を開けるんだ (フィガロ) |
| | 第28曲 | レチタティーヴォとアリア: ついに、その時よ (スザンナ)
喜びよ、遅れずにやって来て (スザンナ) |
| | 第29曲 | フィナーレ: スザンナ!? (スザンナ、伯爵、伯爵夫人)
すべて静まり返っている (フィガロ、スザンナ)
仲直りだ、愛する人! (フィガロ、スザンナ、伯爵)
皆、武器を持て! (伯爵、フィガロ、バジリオ、バルトロ、スザンナ、伯爵夫人、マルチェリーナ) |

【第2部】

交響曲第5番(チャイコフスキー)

- | | |
|------|--|
| 第1楽章 | アンダンテ - アレグロ・コン・アニマ |
| 第2楽章 | アンダンテ・カンタービレ - コン・アルクーナ・リチェンツァ |
| 第3楽章 | ヴァルス - アレグロ・モデラート |
| 第4楽章 | フィナーレ: アンダンテ・マエストーソ - アレグロ・ヴィヴァーチェ(アラ・プレーヴェ) |

曲 目 解 説



ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
(1840-1893)

甘く濃厚なメロディと、親しみやすい曲風で、日本でも人気の高いロシアの作曲家・チャイコフスキーの5番目の交響曲。前作の交響曲第4番から11年の歳月を経た1888年(48歳)に作曲され、サンクトペテルブルクで本人の指揮によって初演。疲労による体調不良や、作曲意欲が低下していた時期の作品であったことから、作曲者本人や評論家の評価は厳しかったものの、聴衆の人気を得て、今日ではチャイコフスキーを代表する作品となった。日本では「チャイ5」という愛称でも親しまれている。

ココが聞きどころ!

第1楽章冒頭でクラリネットが奏でる旋律は「運命の動機」と呼ばれ、全楽章に現れる重要な旋律です。リズムを覚えておきましょう。第2楽章のホルンによる甘く美しいメロディーや第3楽章のチャイコフスキー「お家芸」のワルツ、第4楽章の壮大なフィナーレなど聞きどころ満載ですが、特に金管楽器が大活躍する曲だけに、彼らの勇姿をお見逃しなく!

“フィガロ”を 100% 楽しむ!!



ヴォルフガング・アマデウス・
モーツァルト
(1756-1791)

曲 目 解 説

フランスの劇作家ボーマルシェの書いた風刺的な戯曲を題材にモーツァルトが作曲、台本をイタリア人の作家ダ・ポンテが書いたオペラ作品。1786年(30歳)にウィーンで初演されたが、評判はまずまずで、封建貴族を痛烈に批判した内容もあだとなり、早々に上演が打ち切られた。後のプラハでの上演を機に人気が高まり、大ヒット作となった。

フィガロ (伯爵の侍従)



スザンナと結婚式を挙げる予定だが、マルチェリーナに借金があり、それを盾に「私と結婚する証文がある」と迫られている

スザンナ (伯爵夫人の侍女)



伯爵から横恋慕されている。廃止になったはずの初夜権を復活すると言い寄られて困っている

アルマ ヴィーヴァ 伯爵



ロジーナとの結婚ではフィガロに助けてもらったのに、今ではスザンナに対する浮気心が抑えきれず、あれこれ画策している

伯爵夫人 (ロジーナ)



夫の浮気に心を痛めている。侍女のスザンナの結婚を援助すると共に、夫の改心を求めてフィガロたちに協力する

バルトロ (セビリアの医師)



フィガロの計略でロジーナとの結婚が破談したので、マルチェリーナと組んでフィガロの結婚の邪魔をする(実はフィガロの父親)

マルチェ リーナ (伯爵家の女中頭)



借金の証文を盾にフィガロに結婚を迫っており、彼の婚約者スザンナに悪意を持っている(実はフィガロの母親)

クルツィオ (裁判官)



権力者である伯爵寄りの裁判官で、証文に従ってマルチェリーナと結婚するようフィガロに強く要求する

あ ら す じ

第1幕

伯爵から部屋をあてがわれ上機嫌のフィガロ(第1曲)に、婚約者スザンナは伯爵の下心を感じると、フィガロに打ち明ける。フィガロに好意を持つマルチェリーナは2人の結婚が気がかりで、バルトロと共に阻止しようとする。そこへ現れたスザンナと言い合いになり、マルチェリーナは怒って立ち去る(第5曲)。伯爵夫人のことを相談しにケルビーノがスザンナのもとを訪れる。そこへ、スザンナを口説きに伯爵が、伯爵を探しにバジリオが現れ、場は混乱する。最後にフィガロが村人たちと現れ、伯爵を讃える歌で、伯爵の機嫌をうかがう。

第2幕

夫の愛が失われたことを嘆く伯爵夫人(第11曲)に、スザンナは伯爵に誘われていると伝える。フィガロがやってきて、伯爵夫人が浮気しているという偽の手紙で、伯爵に一泡吹かせてやろうと計画する。伯爵夫人とケルビーノが二人きりの部屋に、手紙を見た伯爵が現れる(第14曲)。あわてて隠れたケルビーノをスザンナがうまく逃がすが、誰かが逃げたと察した伯爵に、フィガロが自分だとかまかす。そこへマルチェリーナ、バルトロ、バジリオが現れ、フィガロがかつてマルチェリーナに借金をしていた件で裁判を求め、混乱する(第16曲)。

第3幕

フィガロが裁判沙汰となり計画はストップするが、伯爵夫人の新たな手引きで、伯爵からの誘いを受けるようスザンナに返事させる。伯爵は喜ぶが、フィガロの裁判の行く末が気になる(第18曲)。「借金を支払わなければマルチェリーナと結婚せよ」という結果を聞いたフィガロは出生の秘密を明かし、マルチェリーナとバルトロの実の子であることが分かる(第19曲)。伯爵夫人は悲しみにくれている(第20曲)。伯爵夫人とスザンナの計画は続き、伯爵をおびきよせるための偽の手紙を書いて、フィガロとスザンナの結婚式の最中に、スザンナが伯爵に手紙を渡す。フィガロはそれを目撃してしまう(第23曲)。

第4幕

混乱したフィガロは、バルトロとバジリオに浮気現場を押さえると告げる。スザンナと伯爵夫人は計画通りお互いの衣装を取り替え、スザンナ姿の伯爵夫人が伯爵を待つ。やってきた伯爵は偽のスザンナを熱心に口説くが、フィガロが妨害する。悲しむフィガロ(第27曲)のもとに伯爵夫人姿のスザンナが現れる(第28曲)が、フィガロは見抜き、気づかないふりでスザンナを怒らせたあとで仲直りする。二人は伯爵夫人とフィガロが浮気しているように演技をし、それを見た伯爵はフィガロを捕まえる。そこへ本物の伯爵夫人が現れ、全てを察した伯爵は心から伯爵夫人に謝り、一件落着で幕を閉じる(第29曲)。

高 松 ピ ア ノ 工 房

高松市木太町3464 ☎087-833-9433



柴田 謙 指揮

Conductor Ken SHIBATA

1974年、京都市生まれ。トランペット、ピアノ、声楽を学び、吹奏楽にて指揮活動を開始。指揮を佐渡裕氏に師事。1998年11月、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール開館記念公演において、オペラでのアシスタント活動を開始し、現在までに33演目107公演においてアシスタント経験を持つ。[財]地域創造 公共ホール音楽活性化事業のコーディネータを務め、同事業の発展に尽力した他、2006年5月、河内長野ラプリーホール、マイタウンオペラ・フレッシュ「フィガロの結婚」において、念願のオペラデビューを果たす。2009年8月イタリアのシエナにて、アカデミア・キジャーナ音楽院「指揮マスタークラス」に参加。現在、大阪音楽大学、ザ・カレッジオペラハウス等において音楽スタッフを務める。



藪川 直子 演出

Production Naoko YABUKAWA

大阪音楽大学器楽学部ピアノ科卒業。同大学専攻科声楽学科演出修了、在学中に中村敬一・井原広樹両氏に師事。専攻科修了後は演出助手として関西圏・岡山で活動。大阪では関西歌劇団・伊丹市民オペラに毎年参加、他多数団体に随時参加。香川県では2008年アルファあなぶきホール主催「蝶々夫人」に参加。



田嶋 万友香 司会

Chairperson Mayuka TAJIMA

名古屋市出身。名古屋大学経済学部を卒業し、2002年4月KSB瀬戸内海放送入社。報道制作部に所属し、「KSBスーパーJチャンネル」「KSBニュースView」など数多くの番組を担当。人気番組「小学生クラス対抗30人31脚」では岡山・香川大会、全国大会ともにリポーターを務めるなど、KSBの若手アナウンサーとして活躍中である。幼少よりピアノ、フルートを嗜むとともに、最近では学生時代に手習いしたヴァイオリンに再チャレンジ中。また器械体操やフィギュアスケート等にも本格的に取り組んだこともあるなど趣味は多方面にわたっている。モットーは「笑顔で頑張ること」。言葉通り笑顔が魅力的で、今後ますますの活躍が期待できるアナウンサーである。「まるがめクラシックギャラリーコンサート」の司会は第1回から務めている。



熊谷 建之介 フィガロ

Figaro Kennosuke KUMATANI

東京芸術大学声楽科卒業。中野勝美、直野資、長谷川顕の各氏に師事。徳島文理大学にて第10回インターナショナル夏期講習会を受講。オーストリアにてヨーゼフ・ロイブル氏の夏期セミナーを受講。香川県県民ホール開館20周年記念事業オペラ「蝶々夫人」にヤクシデ・合唱役で出演。第1回徳島音楽コンクール3位入賞。現在、高松カルチャーセンター講師。瀬戸フィル合唱団に所属。



酒井 由紀 スザンナ

Susanna Yuki SAKAI

エリザベト音楽大学器楽学科管弦打楽器専攻卒業。その後声楽に転向。品川喜久子、小椋和子、レナート・ファルティン各氏に師事。2005、2007年にはベルリンでの日独合同演奏会に出演。ソリストを務める。オペラでは「椿姫」アンニーナで出演、合唱では「蝶々夫人」「魔笛」「カルメン」「椿姫」等出演。「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」には舞台監督助手として参加。ひろしまオペラルネッサンス、パッサンロイスツ団員。



坂上 洋一 アルマヴィーヴァ伯爵

Il Conte Almaviva Yoichi SAKAGAMI

香川県立坂出高校音楽科卒業。大阪芸術大学演奏学科卒業。同大学院博士課程前期修了。『ドン・ジョヴァンニ』マゼット役でデビュー。2008年中之島音楽祭にて貴志康一「なみ子」ピエール役で好評を博す。これまでに「フィガロの結婚」「フィガロ、バルトロ、アントニオ役」「魔笛」「パヴァーノ、武士役」「椿姫」公爵、医者役、「カルメン」モラレス役、「メリー・ウイドウ」カスカダ役、歌芝居「天福地福」庄助役、「河童譚」河太郎役など、多くのオペラに出演。宗教曲においてもハイドン「ハルモニアミサ」、バッハ「カンタータ第4番(リフキン方式)」などのソリストもこなす。ミュージカル「ピーターパン」フック船長役などレパートリーを広げている。ヴォーカルアンサンブル津山準団員。Voice Master講師。三原剛氏、辻川謙次氏に師事。



國方 里佳 伯爵夫人

La Contessa Rika KUNIKATA

日本大学芸術学部音楽学科声楽コース卒業、同大学院修了。2001～2006年、サンタキア・ラ国際音楽アカデミー日本支部主催イタリア・ベルカントマスタークラス受講。2001・2003・2004年、同アカデミー主催マスタークラス受講(イタリア・カザルマッジョーレ)。ディプロマ取得。オペラ「愛の妙薬」「ラ・ボエーム」「修道女アンジェリカ」「ジャン・スキッキ」「トゥーランドット」等に出演。現在、志度音楽ホール少年少女合唱団指導者、マリア・カラス合唱団主宰、四国二期会会員。



上野 晃代 マルチェリーナ

Marcellina Akiyo UENO

高松短期大学音楽科声楽コース卒業。同専攻科音楽コース修了。藤原フサエに師事。オペラ「蝶々夫人」に母役で出演。コブ文化講座にて歌の講座を主宰。城南コミュニティ童謡唱歌クラブ指導者。その他カルチャースクール、自宅にて歌とピアノを指導。



前田 昭和 バルトロ

Bartolo Showa MAEDA

高松短期大学音楽科声楽コース卒業、同専攻科音楽コース修了。大阪芸術大学芸術学部演奏学科声楽コース卒業。同大学院芸術制作専攻修士課程入学。石井ルリ子、荒木正海、A.マイヤー・オルベルスレーベン、他に師事。市民オペラちえちいりあ公演「こうもり」に出演するなど、中・四国を中心に活動を行っている。また、Gruppe Lumine主宰として後進の指導にもあたる。



林 直樹 クルツィオ

Don Curzio Naoki HAYASHI

丸亀高等学校理数科を経て群馬大学医学部を卒業。岡山大学にて医学博士号を取得。声楽を田口興輔、田中雅純の各氏に師事。ソリストとして「トスカ」「カルメン」「道化師」「蝶々夫人」「小さな煙突掃除屋さん」「ヨハネ受難曲」のテノールソロ等を歌う。毎週土曜午後6時半からのFM香川「こけ枝・林の課外授業」に出演中。現在、林内科呼吸器科医院院長、坂出工業高校校医、坂出中学校校医、坂出第一高校非常勤講師。



三武 睦弥 コンサートマスター

Concert Master Mutsuya MITAKE

岡山県生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。小・中学時代より四国ジュニアオーケストラ、香川室内合奏団で演奏活動をおこなう。筑波大学在学時に民俗音楽の魅力に傾倒、帰郷後よりクラシックの演奏活動を再開。丸亀シティフィルハーモニックオーケストラでの演奏活動を中心に、高松交響楽団、コレギウム・ムジクム高松、高松コンテンポラリー・ソロイスツ、香川モーツァルト祝祭管弦楽団、アンサンブル・プロムナードなどの演奏活動にも参加している。これまでに乗本琢一、高口嘉一、高口浩二の各氏に師事。

MEMBER メンバー

指揮 柴田 謙
演出 簀川直子
司会 田嶋万友香
コンサートマスター 三武睦弥

1stヴァイオリン

中須真由美 川田優介 中山由紀子
本川昭子 北村謙次 t 森下直也 t
下家祐一* 弥上怜子*

2ndヴァイオリン

千田圭吾 岩田彩 新田好夫
三谷道廣 村上泰恵香 毛利朝子
上原力哉 t 十川知香子 t

ヴィオラ

原クミ子 大西優子 前田恵美子
真鍋匡秀 山川紗智子 小山尚人 t
福本靖彦 t 楠原紗梨*

チェロ

上戸道夫 石倉浩子 仁尾鉄平
三武照美 岡崎克彦* 喜田良一*

コントラバス

近澤裕明 堀亜由美 畔柳武司 t
高山丈司 t

ピッコロ・フルート

入江由美子 玉川久美子 永易さち子
渡部靖子 a

オーボエ

滝本幹子 矢野恵理子 柳生嘉代子 a

クラリネット

大川美紀 小河紀子 須東昌美

ファゴット

橋本幸香里 滝口善之 t

ホルン

塩田容子 並川千春 山内英世
舟木利治 t 大西紗也佳 m

トランペット

入江宏幸 大西賢一 下野高英
西岡宏 平田和洋

トロンボーン・バストロンボーン

田村架奈子 a 政本浩一郎* 森珠江*

チューバ

北村幸三

パーカッション

黒川誠 t 岡根寛憲 w

チェンバロ

上枝景子*

t... 高松交響楽団より協力出演
a... 綾歌市民吹奏楽団より協力出演
m... 丸亀市民吹奏楽団より協力出演
w... WESTより協力出演
*... 賛助出演ほか

STAFF スタッフ

総括 佐竹一郎

制作 田中雅純

ステージマネージャー

片山征資

照明担当

秋友純子

字幕製作・担当

簀川直子 井上順子
新岡札伸

ステージ・フロアスタッフ

狩野久憲 河田龍介
小早川直樹 多田修吾
長谷川哲也 藤田修司
三好彰公 吉田房代

練習ピアノ

大山まゆみ 上枝景子
森分真由

オーディションピアノ

中村紗代子

団長

千田圭吾

企画運営委員長

片山征資

トレーナー

近澤裕明

インスペクター

須東昌美 三武睦弥

セクションリーダー

入江由美子 大西賢一
上戸道夫 真鍋匡秀

SPECIAL THANKS

製作協力

衣装製作

能登原英代 (香川短期大学准教授)
太田茉以子 岡田洋子
川西愛美 高木瑛美
三家丸理奈 高木茜
(香川短期大学生活文化学科生活文化専攻)
(ファッション文化コース2年)

小道具製作・提供

JADEファインパーク 第一会館
Gruppe Lumine 大西時夫
大平力司 千田圭吾

楽器協力(チェンバロ)

高松ピアノ工房

イラスト製作

赤間浩也

練習会場提供

香川短期大学 栗熊コミュニティセンター
飯山北コミュニティセンター

次回
予告

第9回 まるがめクラシックギャラリーコンサート

2011年2月20日[日] 丸亀市民会館大ホール

JADE
ファインパーク

宇多津本店
綾歌郡宇多津町9番丁137-4
三條ROSE店
高松市伏石町1379-5脇ビル2F
総合受付 JADEジェード
☎0877-49-8669
http://www.fine-park.com

結婚式場

TOLERANCE 第一会館

観音寺市吉岡町595-1

☎0120-25-1762
http://www1.ocn.ne.jp/~tdk/